

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	機能性構音障害		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期 土曜	教室名	401
担 当 教 員	河野綾子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
機能性構音障害の指導に必要な基礎知識を学ぶ 評価および結果の分析、指導計画、臨床の実際を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験100%評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
授業は資料を配布し、PCスライドで授業を行う。 テキスト:「標準言語聴覚障害学 発声発語障害学 第3版」医学書院						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業内容の復習						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	機能性構音障害の定義等について理解する	テキスト 配布資料 PCスライド	なし	
		各コマにおける授業予定	機能性構音障害の定義等について学ぶ			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	構音の発達と日本語の語音について理解する	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習	
		各コマにおける授業予定	構音の発達と日本語の語音について学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	構音の誤り方について理解する①	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習	
		各コマにおける授業予定	構音の誤り方について学ぶ①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	構音の誤り方について理解する②	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習	
		各コマにおける授業予定	構音の誤り方について学ぶ②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	機能性構音障害の評価の目的や方法について理解する	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習	
		各コマにおける授業予定	機能性構音障害の評価の目的や方法について学ぶ			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式 授業を通じての到達目標	新版構音検査による評価方法を理解し実施できる	検査道具一式 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	新版構音検査による評価方法を理解し実施できる		
第7回	講義形式 授業を通じての到達目標	新版構音検査による評価結果の分析について理解する	検査道具一式 配付資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	新版構音検査による評価結果の分析について学ぶ		
第8回	講義形式 授業を通じての到達目標	新版構音検査以外の評価や分析について理解する	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	新版構音検査以外の評価や分析について学ぶ		
第9回	講義形式 授業を通じての到達目標	訓練法を理解する①	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	訓練法を学ぶ①		
第10回	講義形式 授業を通じての到達目標	訓練法を理解する②	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	訓練法を学ぶ②		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	評価・訓練指導計画が立案できる(症例①)	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	症例の評価・訓練指導計画や構音訓練の実際についてグループワークを通じて学ぶ(症例①)		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	評価・訓練指導計画が立案できる(症例①)	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	症例の評価・訓練指導計画や構音訓練に実際についてグループワークを通じて学ぶ(症例①)		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	評価・訓練指導計画が立案できる(症例②)	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	症例の評価・訓練指導計画や構音訓練の実際についてグループワークを通じて学ぶ(症例②)		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	評価・訓練指導計画が立案できる(症例②)	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	症例の評価・訓練指導計画や構音訓練の実際についてグループワークを通じて学ぶ(症例②)		
第15回	講義形式 授業を通じての到達目標	まとめ	テキスト 配布資料 PCスライド	授業内容の復習
	各コマにおける授業予定	第1回～14回の講義のノートと配布資料をもとに授業内容を復習する。また、重要項目の知識の確認問題を実施する。		